

恵迪寮同窓会

道北・旭川恵迪会 会報

2024年7月8日発行
VOL. 18
発行：旭川恵迪会 事務局

2024年7月6日（土）午後6時より、旭川トーヨーホテルで第18回道北・旭川恵迪会寮歌祭が開催されました。会場は一年前に予約するため、今年は北大・小樽商大応援団対面式の日程と重なってしまい、恵迪寮同窓会からのご来賓の参加はありませんでしたが、総勢10名で例年以上に熱い夜を堪能しました。

寮歌祭は、請川尊史幹事（昭和51年入寮）の司会のもと、これまで18回の寮歌祭のうち17回出席され、最年長の石坂實さん（昭和21年入寮・応援団）の挨拶・乾杯で始まりました。しばし、参加者同士の会話に花を咲かせた後、参加者10名がそれぞれ前口上を行って寮歌10曲を高唱しました。そのうちの1曲で「ストームの歌」の前口上が始まった時は、参加者の年齢を考えるとさすがに青ざめました。円陣組んでの回転はせずに終わってホッとした次第です。最後に、森満範幹事（昭和57年入学・応援団）による「都ぞ弥生」とエールで締め、名残惜しさを感じつつ閉会しました。

今回の寮歌祭では、宮崎讓幹事（昭和48年入寮）が「都ぞ弥生」の1～5番の歌詞の情景を描いた絵画を半年かけて完成させ、それらを持参いただきました。宮崎幹事による解説では、横山芳介君の作歌当時の心境や気持ちになって取り組まれたことや、1～5番のそれぞれの歌詞の情景を1枚の絵に表現することに苦労したことなど、絵の素晴らしさのみならず、熱い情熱にも参加者一同、心を動かされました。

次回は、来年2025年7月5日（土）にトーヨーホテルで開催予定ですので、多くの方のご参加をお待ちしております。（文責：昭和57年入学・応援団 森 満範）

